

安芸高田市郷土理解学習副読本(中学校編)

郷土！安芸高田市



安芸高田市教育委員会

刊行のことば

わたしたちの住む「安芸高田市」は、平成16年3月に当時の高田郡6町が合併して誕生しました。みなさんのふるさと安芸高田市は、緑なす山、清らかな川、日本100名城の「郡山城」、国の重要無形民俗文化財の「安芸のはやし田」、伝統を継承している神楽など、豊かな自然と歴史、伝統、文化に恵まれています。こうしたふるさとで育った多くの先輩たちは、知恵と勇気をもち、協力しながら、夢と志をもち、地域を守り発展させてきました。しかし、今日では、人口の減少など様々な課題があるのも事実です。“地域の宝”であるみなさんには、地域の課題もしっかり受け止めながら、このすばらしい伝統や文化を学び、引き継ぎ、守り育てる大人に成長してほしいと思います。

安芸高田市教育委員会では、この度、「ふるさと安芸高田市」について学び、郷土に対する自信と誇りをもち、それぞれの舞台で活躍してほしいとの願いから、郷土理解学習副読本「郷土！安芸高田市」を発刊しました。

みなさんが生活している「ふるさと安芸高田市」に関心をもち、「なぜ」「どうして」という探究する気持ちを大切にして、安芸高田市の歴史・伝統・文化、そして今の暮らしを学ぶことが、安芸高田市をはじめ、国の歴史や伝統・文化を深く理解することにつながります。そして、安芸高田市のまちづくりや歴史・伝統・文化は、日本の他の地域や諸外国とも深くかかわっていることを理解し、諸外国の歴史や伝統・文化を尊重し、ともに歩んでいける力を身に付けてほしいと思います。

このことが、例えば将来みなさんがどこに住むことになっても、みなさんが活躍し、生活するベース(土台)が“郷土 安芸高田市”として、みなさんの心の基地(マインドベース)になると確信しています。

この副読本を様々な学習場面で、しっかり活用し、安芸高田市について理解を深めるとともに、調べ方や学び方を身に付けていきましょう。その力は、みなさんの夢や目標に向けて挑戦し、学び、成長していくうえで、必ず役立つものになるはずです。

平成27年3月

安芸高田市教育委員会
教育長 永井 初男

もくじ

第1編 安芸高田市の風土

第1章 安芸高田市の自然と生活

1 安芸高田市の成り立ち	1
2 安芸高田市の自然	2
3 安芸高田市の産業	6
4 安芸高田市の人口	8
5 安芸高田市の観光	9
6 他地域とのつながり	13

第2章 安芸高田市の大地

1 安芸高田市の大地	14
------------	----

コラム

第3章 安芸高田市の生物

1 安芸高田市の天然記念物	17
2 安芸高田市と江の川の生物	18

コラム

第2編 安芸高田市の歴史

第1章 原始古代の安芸高田

1 旧石器時代・縄文時代の遺跡	20
2 弥生時代の遺跡	20
3 古墳時代の遺跡	23
4 高田郡の成立	24
5 仏教が国家の政治に果たした役割	25

第2章 武士の成長と安芸高田

～平安時代末期から鎌倉時代～

1 中世高田郡・高宮郡の成立	26
2 高田郡・高宮郡内に成立した 荘園・国衙領	26
3 中世への転換の中で	26
4 平氏政権と厳島神社と 安芸国衙の関係	28
5 高田郡司藤原氏の動き	28
6 在地領主高田郡司藤原氏の没落と 源平の争乱	29
7 土着の領主と東国武士	30
8 安芸高田に移った武士たち	30
9 毛利氏の吉田への移住	31

第3章 武士の成長と安芸高田

～南北朝時代から戦国時代～

1 南北朝の動乱期から室町期に おける毛利氏の動き	32
2 安芸国人一揆の形成	33
3 毛利元就の登場	34
4 国人領主から戦国大名へ	34
5 毛利氏の課題	35
6 中世安芸高田の信仰	36

「郷土！安芸高田市」を学ぼう！



第2編 安芸高田市の歴史

第4章 幕藩体制の時代	
1 関ヶ原の戦い	38
2 徳川政権と安芸高田	38
3 近世農民の生活	39
4 農村文化の発展	40
コラム	41
5 幕末と安芸高田	42
コラム	43
第5章 近代の進展と安芸高田	
1 廃藩置県と武一騒動	44
2 明治の地方行政の成立と安芸高田	46
3 近代学校教育の始まり	48
4 日清・日露戦争の頃の安芸高田	50
5 大正時代	52
芸備鉄道開通に伴う変化	
6 日中戦争・太平洋戦争下の安芸高田	54
7 戦時下の安芸高田の場面	56
コラム① 和算の研究 三上義夫	58
コラム② 衆議院議員 名川侃市	59
第6章 現代の安芸高田	
1 戦後の復興と高度経済成長	60
2 酪農開拓パイロット事業 (高宮町羽佐竹)	60
3 土師ダムの建設(八千代町土師)	61
4 中国自動車道の建設	61
5 昭和38年豪雪災害・ 昭和47年豪雨災害	62
6 アジア競技大会広島大会・ 第51回国民体育大会 (ひろしま国体)	63

第3編 安芸高田市のいまと未来

第1章 安芸高田市の仕事と財政	
1 これからの安芸高田市	64
2 安芸高田市役所	65
3 安芸高田市議会	65
4 安芸高田市の財政	66
第2章 暮らしやすさを実現する安芸高田市	
1 高齢者にやさしいまちづくり	67
2 若者定住をめざしたまちづくり	68
3 協働による地域で支えあう まちづくり	68
第3章 少子高齢化に挑む安芸高田市	
1 市民総ヘルパー構想とは?	69
2 安芸高田市と高齢化	69
3 安芸高田市と少子化	70
第4章 文化の継承に力を尽くす安芸高田市	
1 歴史的遺産の恵み	71
2 伝統芸能の継承	72
3 安芸高田市が生んだ芸術家たち ～児玉希望、和高節二～	73
第5章 観光の振興と安芸高田市	
1 観光の振興が市にもたらすものとは?	75
2 「神楽」を中心に据えた観光	75
3 周遊型の観光地をめざして	76
第6章 魅力ある街へ 安芸高田市	
1 安芸高田市ふるさと応援の会とは?	77
2 安芸高田市ふるさと応援の会 「関東支部」発足!	77

<資料>P79~P87

・地区名、城跡マップ
・文化財一覧、統計資料



安芸高田市の理想の実現に向けて

安芸高田市民憲章

わたしたちは、安芸高田市民であることに誇りと責任を持ち、市創設の基本理念である「人 輝く・安芸高田」の実現をめざしてこの憲章を定めます。

わたしたち安芸高田市民は、

一、歴史・文化・自然を大切にし、

未来へつないでいきます。

一、先人を尊び

心豊かな人間形成をめざします。

一、「三矢の訓」で心をひとつに

「協働のまちづくり」にはげみます。

一、誰もが健康で、

きれいな住みやすいまちをつくります。

一、笑顔あふれ、

安心安全に暮らせるまちにします。

平成二十五年十一月二十七日制定

安芸高田市は、平成16年3月に誕生しました。平成25年12月1日には、市制施行10年目を迎え、10周年記念式典が行われました。

豊かな自然と文化が受け継がれてきた安芸高田市です。「人 輝く・安芸高田」を将来像に掲げています。市民が自らの安芸高田市の理想を掲げ、その実現に向けて努力するための行動規範となる市民憲章が制定されました。これは、中学生以上の市民の応募から決定されました。



安芸高田市民憲章石碑

安芸高田市の市制施行10周年記念式典において、市民憲章が発表されました。市内6中学校の代表が市民憲章を唱和しました。